

覇連8新作



白鷗足利に2—0

下野新聞

しもつけ

発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号

下野新聞

下野新聞社

電話 028-625-1111
 寧波栢林口座 00180 1 6

©下野新聞社2018

讀者室 028-625-1179

(受付 月～金・午前10時～)

販售 028-625-1120 (販售)

事業局 028-625-1134

營業局 028-625-1133(廣告)

下野新聞社ホームページ

<http://www.shimotsuke.co.jp/>

11/11/2017

号外

下野新聞1週間無料お試しキャンペーン実施中！

試読・購読の
お申し込みは
フリーダイヤル
0800-00-0000

01200-810081



第100回全国高校野球栃木大会決勝の詳しい結果は、23日付の下野新聞をご覧ください。

一本が出なかった。

作新は夏の県大会48連勝で8連覇、県勢最多となる14度目の甲子園出場と数々の記録を更新。全国高校野球選手権は8月5日に開幕。組み合わせ抽選は同月2日に行われる。

チーム一体感に感動

作新・小針崇宏監督の話

準決勝、決勝と厳しい試合展開となったが、選手の精神的な強さとチームの一体感に感動した。初回に打つべき打者が打ってエースの不調をカバーしてくれた。

投手陣の前に沈黙。一、四、六、七回は走者を二塁に進め、八回は1死一、二塁の好機をつくったが、後続に

全国高校野球
栃木大会決勝

▽二墨打 斎藤(作) 高山、林―磯(白) 熊谷―成田

白	作	
鷗	新	
足	0	1
利	0	2
	0	3
0	0	4
0	0	5
0	0	6
0	0	7
0	0	8
0	0	9
0	2	

▽二里打 斎藤(作) 高山、林―磯(白) 熊谷―成田

第100回全国高校野球選手権記念栃木大会は22日、宇都宮市の清原球場で決勝を行い、作新が2―0で白鷗足利を下し、8年連続17度目の優勝、14度目の甲子園出場を果たした。

互いに5安打ずつと白熱した投手戦。百戦錬磨の王者は限られた好機を逃さなかった。初回、先頭の福田真夢たまたまの中前打から1死三塁とし、斎藤陸人さいとうりくど、沖龍おきりゆうの長短適時打で2点を先制した。先発登板した主戦高山陽成たかみねやうせいは1回で降板したが、2年の林勇成はやしゆうせいが8回を5安打、無失点と好投。バックも無失策の堅守でもり立てた。

白鷗足利の主戦熊谷倫太朗は初回到2点を失ったものの二、三回にかけて5者連続三振を奪うなど好投。しかし、頼みの打線が作新



ナインの活躍に声援を送る作新の応援席＝清原